



藤枝地区安全運転管理協会の活動を紹介！

ラジオパーソナリティ高橋正純氏を講師に事業主研修会を開催

日時	令和7年5月23日（金） 午後2時00分～午後3時00分
場所	「瀬戸谷総合管理センター（藤の瀬会館）」 藤枝市本郷876
概要	<p>藤枝地区安全運転管理協会は、静岡で1、2を争うタレント、ラジオパーソナリティとして番組やイベントで活躍中の高橋正純氏を講師に迎え「放送とジコ」とのテーマに沿った講演会を開催しました。</p> <p>持ち前の知識・ユーモアに加え、参加者を巻き込んだトークに会場は大変盛り上がり、有意義な研修となりました。</p> <p>また、研修会等終了後の意見交換会にも参加いただき、貴重な意見を聞くことができました。</p>



セーフティドライバーコンテスト藤枝地区大会を開催

日時	令和7年7月8日（火） 午後1時20分～午後4時15分
場所	藤枝市内瀬戸115-2 マジオドライバースクール藤枝校
概要	<p>藤枝地区安全運転管理協会会員事業所の6事業所16人が参加して、従業員の交通安全意識向上と県大会予選を兼ねて、セーフティドライバーコンテストを開催しました。</p> <p>参加者は、学科競技と運転技能部門で、交通法令の知識及び運転技術を競い合いました。結果は次のとおりです。</p> <p>優勝 田代 博之 (株)トーカイ 準優勝 石澤 孝紀 中部電力パワーグリッド(株)藤枝営業所 第3位 大石 匠真 志太消防本部藤枝消防署</p>



「交通死亡事故現場診断」に推進事業所等が参加

日時	令和7年7月31日（木）午前10時00分～午前11時00分
場所	藤枝市岡部町岡部2209-18（発生現場）
概要	<p>令和7年7月1日（火）午前11時過ぎころ、交通死亡事故（軽四乗用「60代女性死亡」×大型貨物車）が発生したため、令和7年7月31日（木）、当協会、警察本部、藤枝警察署、地元自治会、藤枝市役所及び関係機関・団体の関係者30人が参加し死亡事故現場診断を行いました。</p> <p>当地区安全運転管理協会からは、藁科会長と本年度の安全運転管理推進事業所である「トヨタL&F静岡(株)」及び「大井川農業協同組合本店」（地区監事）らが参加しました。</p>



自転車用ヘルメット着用推進インフルエンサー任命式

日時	令和7年9月29日（月） 午後4時30分～午後5時00分
場所	藤枝東高等学校 藤枝市天王町1-7-1
概要	<p>藤枝地区安全運転管理協会、藤枝警察署では、高校生の交通事故防止・自転車用ヘルメットの着用推進を目的に「インフルエンサー」を募集したところ、藤枝東高等学校では、2年生2人、1年生5人が志願してくれたことから、同人らを「自転車ヘルメット着用推進インフルエンサー」に任命し、ヘルメットを寄贈しました。</p> <p>任命を受けた生徒代表の曾根さんは、「交通安全への意識を高め、手本になるような行動を取る」と誓いを述べました。</p> <p>任命式には、藤枝地区安全運転管理協会藁科会長、林署長、森谷校長のほか岩井藤枝市役所市民協働部交通安全・地域安全課長、教諭らが参加されました。</p>



任命書、ヘルメットの交付

自転車ヘルメット着用推進宣言書の提出について

日時	令和7年10月2日(木) 午前10時00分～午前10時20分
場所	瀬戸谷総合管理センター(通称「藤の瀬会館」 藤枝市本郷876) ※ 藤枝地区「第3回法定講習」時に受講者約115人の前で実施
概要	<p>藤枝地区安全運転管理者選任事業所3団体は、「自転車ヘルメット着用推進宣言書」を藤枝警察署の林署長に提出しました。</p> <p>提出したのは、藤枝地区安全運転管理協会会員のワラシナ工業(株)、大井川農業協同組合本店、科研製薬(株)静岡工場で、藤枝地区の「第3回法定講習会」会場において、ヘルメット着用推進に向けた取組について、講習会参加の管理者に対しアピールしました。</p> <p>各団体の代表者は、「引き続きヘルメット着用を推進し、交通違反や事故防止に努めていく」と誓いました。</p>



宣言書提出 3事業所の紹介



宣言書を受領する署長、藁科会長

緑十字銅章受賞祝賀会・地区意見交換会の開催について

日時	令和7年10月10日(金) 午後7時00分～午後8時30分
場所	藤枝市駅前2丁目19-1 和の心 つげ家
概要	<p>藤枝地区安全運転管理協会、青島副会長が今年度の緑十字銅章(交通安全功労者)を受賞したことを受け、受賞祝賀会を開催しました。</p> <p>来賓の藤枝署交通課長からは、「長年にわたり交通安全活動に地道な活動を積み重ねてきた評価の証であり、みんなが誇りに思っています。」との祝辞があり、また、受賞した青島副会長からは「皆さんに助けられながら活動してきた結果が今回の受賞につながった。」と謝辞を述べられました。</p> <p>会では、「自転車ヘルメットの普及」など、今後の地区協会の交通安全活動に関する色々な意見が交わされ、たいへん有意義な祝賀会・意見交換会となりました。</p>



藁科会長、青島副会長



意見交換会

「四輪安全運転研修会」の開催について

日時 令和7年10月16日（木）午前11時00分～午後3時30分

場所 浜松市浜名区細江町気賀5200-5
(株)ホンダレインボーモータースクール(交通教育センターレインボー浜名湖)

概要 研修会には、**藤枝地区安全運転管理協会会員事業所(9事業所)の従業員20名(年齢18～58歳)**が参加し、「交通教育センターレインボー浜名湖」のコンセプトである「危険な状況」を「安全な状態」で実体験する安全運転研修を受講した。

参加した受講者等からは、「説明も分かりやすく、自動車学校では体験できない実技ができて興味深かった。」「スピードを抑える・車間距離をあけるなど、基本的なことではあるが危険性が良く理解できた。」「今回の研修結果を踏まえ、今後の自分の運転に活かしていきたい」等の声が聞かれた。

また、終了後のアンケート結果からも“同じ速度でも二輪車と四輪車では、スピード感が違うことが分かった”“危険を感じた際、人間には反応速度に遅れがあることが分かった”などの意見が寄せられ大変有意義な研修となりました。



事前説明・座学



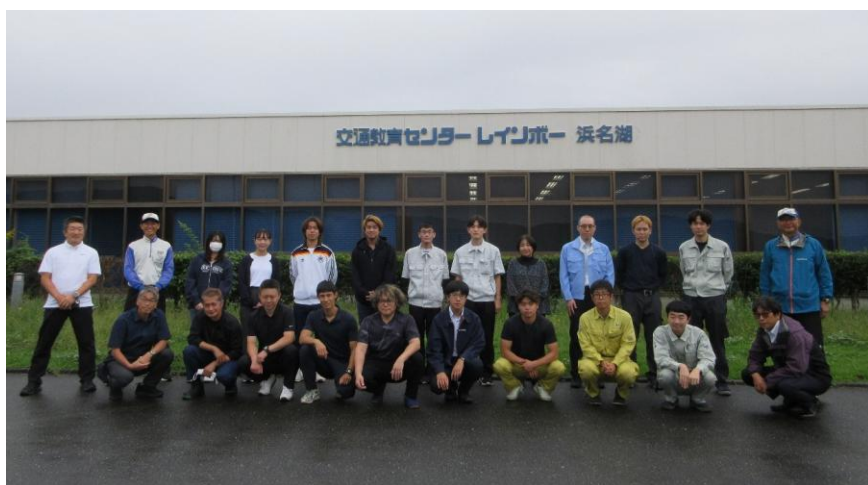
【47km走行 危険察知から40mで停止】



【車の危険性体験 滑りやすい路面】



【低μ路 急ブレーキ後のハンドル操作】



参加者集合写真

年末の交通安全県民運動等開始式に役員・理事が参加

日時 令和7年12月15日（月）午前7時45分～午前8時15分

場所 藤枝市役所及び周辺交差点

概要 「年末の交通安全県民運動」「藤枝市見守り・あいさつ運動」の開始式・街頭広報に藤枝地区安全運転管理協会役員が参加しました。

開始式では、藤枝市長、藤枝警察署長の挨拶の後、「交通安全宣言」「藤枝市見守り・あいさつ宣言」を行い、参加者全員で唱和しました。開始式の後、街頭広報で交通安全を呼び掛けました。

【参加者】約160人、安管15人

（藁科会長、副会長3人、事務局 長及び理事等10人）

（参加安管事業所）

【会長】ワラシナ工業(株)、【副会長】まるせい自動車(株)、
(株)コンツナ、(株)エクノスワタナベ

【理事】(株)澤口農園製茶工場、(有)清水興産、(株)成島鉄筋工業、
(株)フジエダロード、志太広域事務組合藤枝消防署、東海ガス(株)、
(株)山田組、(株)村上開明堂、(一財)中部電気保安協会藤枝営業所
(株)マジオネットマジオドライバーズスクール藤枝校



開始式



街頭広報出発式



街頭広報

「交通死亡事故現場診断」に推進事業所等が参加

日時 令和7年12月25日（木）午前10時00分～午前11時00分

場所 藤枝市兵太夫地先 主要地方道藤枝大井川線（発生現場）

概要 令和7年11月21日（金）午後5時ころ発生の交通死亡事故（普通乗用×自転車（死亡））に伴い、上記日時場所において、**当協会**、警察本部、藤枝警察署、地元自治会、藤枝市役所及び関係機関・団体の関係者約30人が参加し、死亡事故現場診断を行いました。

藤枝地区安全運転管理協会からは、藁科会長、事務局長、本年度の安全運転管理推進事業所である「トヨタL&F静岡(株)」及び「大井川農業協同組合本店」(地区監事)らが参加しました。

事故現場は、主要地方道(通称田沼街道)で西進中の自転車と北進中の普通乗用者が出会い頭に衝突したもので、参加者からは、

- スピードが出やすい場所である。
- 反射材の着用、自転車乗車時にも必要などの発言がありました。



【現場診断・藁科会長、推進事業所】



【藁科会長の発言】